

あこがれ



お話しいただいたのは
近藤 嘉人 院長

「せんせー、きょうは絵本のおはなしを聞きにきたよ。みんなでうたをうたったりして、たのしかった〜。かわいいおみやげももらったし〜」
「それはよかったね。弟も一緒に聞いてたね」
「そうなの！ まえはね、『こっちおいで』っていても、はなれたところでママと絵本をよんでいたんだけど、きょうはわたしのとなりでちゃんとすわっていたの！ どうしてかな？」

「それは、弟がお姉ちゃんのことを見ていて、まねたからじゃないかな。およそ3才ごろはコミュニケーションの力はない世界にいるんだ。だから、集団で遊んでいても、力を合わせて一つの遊びをすることはまだできないんだよ」

「どういふこと？」

「待合室に汽車のおもちゃがあるでしょう。まえの弟だったら、両手いっぱい汽車をかかえて、他のお友だちに渡さなかったじゃない？」

「うん、ほかの子がうかしているのを、よこからとったりもしてたよ」

「そうそう(笑)。でも、あるときお姉ちゃんが他のお友だちに『これもいいよ』って汽車のおもちゃを渡して一緒に遊んだんだよ。先生はたまたまその様子を見てただけだね。それしたら、お姉ちゃんとお友だちでだんだんと大きな声をかけあっ

て、しまいに周りの大人が大笑いになったんだよ」

「そんなことあったかなあ？」

「弟もその様子を見てたんだよ。それから、みんなと仲良く遊べているよ。4才ごろから少しずつ他人の気持ちを理解して、協力したり、役割分担ができるようになるんだ。」

それは、上にお兄ちゃんやお姉ちゃんがいたり、保育園や幼稚園に通ったりして集団生活している、早く身につくんだよ。とくに、お兄ちゃんやお姉ちゃん、弟や妹にとって『ことうありがたい』と思う大きなあこがれだから、同じようにしたいと譲らない時期があるものね」

「じゃあ、わたしはおてほんつてわけ？」

「まさにそうだね。弟も大きくなったら、いずれはお兄ちゃんの立

場になって、小さい子どもの面倒を見ることが自然とできるようになるんだ。役割が成長させる、ということだね」
「またむずかしいこというのね。そういえば、このまえ弟がしんぶんにのつてたしやしんぶみつて、『せんせー』っていつてたよ」
「それでしんぶんもったまま診療台で歯みがきしてたんだ！ とってもうれしいし、お姉ちゃんと同じようにあこがれてもらえるように、身が引き締まります(笑)」



情報クリップ

待合室で絵本を楽しむ「元氣わくわくおはなし会」を今月も開きます。診療室と図書館がならんでいるペンギン通りを入ってすぐのピピオラポでは、月替わりで特集展示を開いています。いずれもホームページでご確認ください。

医療法人 元氣が湧く
こどもの歯科

診療科目 小児歯科・矯正歯科

診療時間 ●診療時間 9:00~18:30
●昼休み 平日12:30~14:00
土日13:00~14:30
●休診 火曜・祝日(土日診療)

院長 経歴 H2 九州大学歯学部卒業 九州大学歯科矯正学講座入局
H8 日本矯正歯科学会認定医取得 小児歯科はまの勤務
H19 こどもの歯科に名称変更 院長に就任

福岡市南区大橋3-2-1 大橋プラザ2F
(市営 大橋駐車場をご利用ください)

☎092(551)8080

ホームページ <http://kodomonoshika.com/>

